

学校教育目標 「未来を拓き、あたたかく、たくましい生徒の育成」

《目指す生徒像》

知識を知恵として活用する生徒

行動目標

- ①課題意識をもち積極的に授業に取り組む
- ②基礎的な知識や技能を学び、日常生活でその知識を活用・確認する

自他を思いやる生徒

- ①よりよい人間関係を築くために自己を律し節度をもつ
- ②相手にいやな思いをさせる言動・行動(SNSの誤った使用等)をしない強い意志をもつ

何事にも挑戦する生徒

- ①基本的な生活習慣を身に付ける
- ②部活動や資格試験など自ら目標を定め、目標達成のために諦めずに努力する

学校経営方針

共汗、共感、共歓をチームで実践し
生徒・職員・地域が成長を実感できる学校をつくる

- ①「ふるさと新町」を実感でき、英語学習に積極的に取り組むことのできる教育課程の編成・実施
- ②英検取得率を3年間で70%とする。(H29は20%取得)
- ③複雑化した仕事をシンプルにする「新町中働き方改革」の実践
- ④服務規律確保に努め、危機を招かない職員集団の育成
- ⑤生徒が主体となった学校行事・生徒会活動・部活動の実践
- ⑥あたたかい心を育む「道徳」や「学級活動」の計画・実践
- ⑦いじめを絶対に許さない・起こさせない学校風土の醸成
- ⑧不登校の未然防止と改善(家庭訪問等、誠意を持った迅速な対応)
- ⑨「新町しぐさ」をとりいれ、「規範意識をもち命を守る行動」を実行できるための積極的な生徒指導の推進
- ⑩新町校区小中PTA活動を活発化し保護者・地域との連携を充実
- ⑪新町校区小中連携事業を生かした学校・学年行事の実践

目指す教師像

- 自分自身を高める教師
 - ・積極的な授業研究
 - ・教材研究の充実
 - ・丁寧な板書を工夫
- 自らが手本になる教師
 - ・率先垂範
 - ・高い倫理観
 - ・本を読む
- 生徒に学ぶ教師
 - ・生徒理解
 - ・地域、家庭を理解
- 生徒・保護者・地域との信頼関係を確立し、家庭・地域と共に生徒を育てるという視点をもつ教師

本年度の努力点

学力の定着・向上

- 授業3箇条の徹底(学習規律の確保)
- 「ねらい」と「まとめ」を明確にした板書を取り入れた授業実践
- 生徒の思考を揺さぶる授業
- 家庭学習方法の指導や放課後、夏季休業中の補充学習の充実(家庭との連携)
- 教職員の校内外の研修や研究会への参加と教育活動への積極的な反映

あたたかい心の育成

- 多様な指導方法を取り入れた道徳授業の実践
- 生徒が主体性を発揮し達成感を得る学校行事や生徒会活動の工夫と場の設定
- 師弟同行による挨拶・清掃・時間厳守の励行
- 人権やいじめ防止に関わる職員研修の実施

心身の健康と体力の向上

- 「思春期をより良く生きる」ための学校保健委員会の一層の充実
- 体力と礼儀を育てる部活動
- 給食時間・給食指導を中心にした食育の充実
- 特別な支援を必要とする生徒へのチームでの適切な対応と職員研修の充実

ふるさと新町プロジェクト(家庭や地域との連携)

- 地域行事への参加と地域施設及び人材の活用(クリーン作戦、ふれあいコンサート、商工祭、地域の文化を学ぶ、先輩の話をする会、朗読会等)

- 地域諸団体との連携、事業促進(健育推、新町サポーター、3校合同PTA家庭教育学級等)

- 学校理解の促進と学校評価システムの活用(学校公開、学校評価の公表、HPの更新、学校通信の発行・地域回覧)

小学校との連携・交流

母校訪問(合唱披露・英語暗唱発表等)・部活動体験・小中合同あいさつ運動
新町ガイドラインに基づいた小中共同実践(意識を高めるための評価活動の充実)

高校との連携・交流

英語科の授業公開・家庭学習強化週間の合同実施・小中合同保健委員会
中高合同あいさつ運動・先輩の話をする会